



東北再生「私大ネット36」2017年夏 南三陸スタディツアー 参加のしおり Act1

■当日の集合等について

【日 程】 8月18日(金)～8月21日(月)

【集合時間・場所】

JR大宮駅 北改札前

10:20 受付開始、10:50 出発

・時間に余裕を持ってお越しください。

・天災、天候等の影響によりプログラムを中止する場合は、「私大ネット36」のホームページの「新着情報」でお知らせいたします。(URL <http://shidai-net36.jp/>)

出発前日⇒前日の17時に判断し掲載。

当 日⇒当日の朝に決定次第、掲載。

【参加費】

・参加費は、現地到着時に、現金にて徴収いたします。おつりの出ないようにご用意ください。

※キャンセルの場合は、その日の宿泊費の100%をご請求させていただきます。

キャンセルが分かった時点でフィールド学習センターにお電話でご連絡ください。(電話がつかない場合はメールでご連絡ください。)

※参加費は大学によって補助が出る場合があるので、各大学の私大ネット36担当窓口にお問い合わせください。

【集合場所】



●JR大宮駅 北改札前

■持ち物について

- | | | | |
|---|----------------------------------|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 参加費 | <input type="checkbox"/> 健康保険証 | <input type="checkbox"/> 印鑑 | <input type="checkbox"/> 筆記用具(メモ帳、ノート) |
| <input type="checkbox"/> 洗面道具(タオル、歯ブラシ他) | <input type="checkbox"/> 寝間着 | <input type="checkbox"/> 動きやすい靴 | |
| <input type="checkbox"/> 帽子(熱中症対策) | <input type="checkbox"/> レインコート | <input type="checkbox"/> デジカメ(スマホでも可) | |
| <input type="checkbox"/> デジカメやスマホのデータをパソコンに取り込むケーブル | <input type="checkbox"/> ノートパソコン | | |

あとと望ましいもの: 常備薬、USBメモリ、延長コード、虫よけ、かゆみ止め、日焼け止め

■緊急連絡先・お問合せ先

引率職員(五十嵐):

080-3914-5442 (プログラム中のみ)

南三陸まなびの里いりやど: 0226-25-9501

【お問合せ】

東北再生「私大ネット36」事務担当

大正大学 地域構想研究所事務部 フィールド学習センター

mail: info@shidai-net36.jp tel: 03-5394-3062 fax: 03-5394-3055

土日の緊急連絡はメールをご利用ください。

■夏期スタディツアー参加時の注意点

現地では以下の事項を忘れることなく活動してください。

<体調管理>

体調は万全で臨み、自己管理に努めること。また、体調に異常を感じた場合は、なるべく早く現地職員または引率教員に申し出、無理はしないこと。

<危機管理>

(1) フィールドワーク中、危険と思われる場所には立ち入らないこと。冠水時・積雪時は特に気を付けること。迷子になってしまった場合、時間までに戻れそうにない場合は早めに現地職員または引率教員に連絡すること。

(2) 地震発生時には、即座に正しい情報の把握に努め、高台に避難すること。自分の身は自分で守ること。

<生活態度>

(1) 一人の行為が、大学全体の行為ととられることをよく自覚し、節度ある行動を心がけること。

(2) 町内、また研修センター内において、騒がしくして住民の方や他のお客様に迷惑をかけること。

(3) 門限(22時)は厳守し、それ以前でも夜間は一人では出歩かないこと。

(4) 未成年の学生は絶対に飲酒しないこと。また、夜遅くまで起きていて次の日の活動に差し障ることのないよう、節度を守ること。

<現地で活動するときの注意点>

(1) 相手の気持ちを第一に考えましょう

直接受けた被害の大きさに関わらず、みな多かれ少なかれ心の傷を負っています。

震災のことやプライベートなことをきいたり、写真撮影をしたりするときは、

相手や周囲の方々の気持ちを第一に考えましょう。また、自分にとっては一度の訪問でも、相手は何度も同じことを聞かれている可能性もあります。

(2) 自分が地域からどう見られているかを考えましょう

自分は自分のつもりでも、地域の方からは「〇〇大学の学生」「いりやどに泊まっている人」

「あの人から紹介された人」というふうに見られます。現地で評判を落とすと、地元の方や後に活動する学生にまで迷惑をかけることにもなります。

(3) 現地の方の話は真剣に聞きましょう

スタディツアーでは、様々な経験をすることによる疲れが溜まると思います。現地の方の話を聞いている途中に寝ていたりすることがないようにし、万が一、寝ている、話をしているのを見つけたら互いに起こしたり注意するようにしましょう。

(4) 「学ばせていただく」気持ちを大切に

目的を持って学びにくる学生に対して、地域の方は自分の仕事や生活の時間を割いて対応してくださっています。また、ボランティア活動であっても、「してあげる」気持ちではなく、「自分が学ばせていただく」という気持ちで取り組んでください。

南三陸のこどもたちと
元気を共有する旅

引率教員

井上 聡

(埼玉工業大学 工学部 情報システム学科 准教授)

“地域の活性化は子供たちの元気から”をスローガンにして、子供たちとともに“学び、考え、つくり、楽しむ”というイベントを実施します。子供たちと同じ時間を共有し、子供たちを元気にし、子供たちから元気をもらえるようなイベントをつくっていきましょう。また単にイベントを実施するだけではなく、そのイベント自体の運営について立案、企画、準備、実施、総括というプロセスを通して、イベントプロデュースのノウハウも学んでいきましょう。

“元気と笑顔はすべての活力”を
モットーに、皆さんの柔軟なアイデアと
あふれるバイタリティでこどもたちとともに
元気になるイベントをつくりましょう。
研究の専門分野は人工知能です。
週末は馬に乗って走り回っています。



■詳細スケジュール

8月8日(火)	事前研修 10:00～15:00 (1時間休憩有) 場所:埼玉工業大学22号館2階 内容:メンバー顔合わせ イベント内容についての技術的指導、説明
8月18日(金)	10:20 大宮駅北口 受付開始 10:50 大宮駅北改札前 出発 11:02 大宮駅出発 13:01 くりこま高原駅到着→マイクロバスで移動 14:15 いりやど到着 15:15 DVD視聴、町内視察 18:00 夕食 19:30 ワークショップ
8月19日(土)	8:00 朝食 9:00 全体会議 12:00 昼食 13:00 グループワーク、イベント準備 15:15 会場下見・事前準備 18:00 夕食 19:30 振り返り
8月20日(日)	8:00 朝食 9:00 会場設営 10:00 イベント実施(途中昼食) 15:00 撤収 16:15 各グループでまとめ 18:00 夕食 19:30 振り返り
8月21日(月)	8:00 朝食 9:00 振り返り 11:30 昼食(さんさん商店街) 13:15 いりやど出発→マイクロバスで移動 14:30 くりこま高原駅到着 14:59 くりこま高原駅出発 16:58 大宮駅到着 17:10 解散
9月16日(土)	事後研修 10:00～15:00(1時間休憩有) 場所:埼玉工業大学22号館2階 内容:スタディツアーAct1の総括 報告会 最終まとめの方法について検討

MEMO

■地震発生時の避難先について

避難先については以下のURLもしくはQRコードを読み取って確認してください。

南三陸町防災マップ

<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/index.cfm/30,9669,100,html>

